



発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4
編集・営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
総務・販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
https://jfpj.jp/
eメール info@n-mokuzai.com
購読料 1ヵ月 6,200円
©日刊木材新聞社 2022
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

木材と共に
踏み出す
脱炭素
社会
木材建材ワイワリー
Japan Lumber Reports
電子版

チップ製造の中山が山林経営に参入

福岡などで森林経営計画策定

発電燃料用材製造大手の中山ホールディングス(中山HD、福岡県粕屋郡、中山智社長)と林業関連コンサルティング事業のフォレストマネジメント(FM、横浜市、佐藤伸幸代表社員)が設立したメジャーフォレストリー(福岡県朝倉郡、佐藤伸幸社長)は、福岡、大分両県で森林所有者と森林経営計画策定を進めるなど事業を本格的に始動した。

中山HDは九州内に複数の燃料用チップ工場を持つ。グループ全体の木質チップ生産量は月2万5000ト規

模と九州最有力工場の一つだ。同社はメジャ

ーフォレストリーを設立することで、山林経営に本格参入する。今

から山林調査、所有者は大きく3つ。まず山

林所有者との森林経営受委託契約に基づく森林経営計画の策定を進めることだ。2月時点

での認定面積は、福岡県筑前町と大分県臼杵

市を合わせて264haとなっている。

また、地方自治体との業務委託契約に基づく森林環境譲与税関連事業も展開する。来月

から筑前町と臼杵市と、意向調査から未整備人工林の大規模集約

化までの一気通貫事業を始める。

これらにより集約化した山林において、災害に強く、経済的かつ

効率的な林業ビジネスの展開を見据える。10

年以内に福岡、大分両県内の市町村有林や民

有林で森林経営計画の策定面積を計2000

haまで拡充できるように取り組む。中山HDの

中核企業である中山リサイクル産業(粕屋郡、中山智社長)各拠点へのチップ原料供給にとどまらず、国産材の利用普及を目指し原木を安定供給していく。

佐藤メジャーフォレストリー社長の話。ハード面よりもソフト面の課題解決で日本型林業を再構築したい。持続可能な日本型林業と補助金を必要としない山林アセットマネジメントを実現するため、日本初の林業メジャーを目指していく。